

2025年		12月 練習計画								横浜室内合唱団	
日・曜	分	20分	30分	5分	30分	10分	30分	5分	30分	20分	会場 時間
6日	(土)	発声	「潮音」 「夏まつり」 を譜読みします	休憩	「さびしいカシの木」 「いっしょに」 を合わせます	休憩	「沙羅」 「行々子」 を合わせます	休憩	「その日のことを」 「ある日ひとつの」 「ジャマスルナワルツ」 を暗譜します	愛唱集 「II」 から	寺尾地区センター 13:00～16:00
20日	(土)	発声	「わたりどり」 を合わせます	休憩	「心の四季」 を合わせます	休憩	「望郷」を 合わせます	休憩	「ふるさとの 青い空」を 合わせます	愛唱集 「I」 から	川崎市旭町こども 文化センター4階 13:00～16:00 (安井さん)
(練習のポイント)		<p>今年練習してきた曲を歌います。</p> <p>ア・カベラ曲</p> <p>① 無伴奏曲 「潮音（しおのね）」「夏まつり」を合わせます</p> <p>② 「沙羅」「行々子」を表情豊かに、暗譜で歌えるようにします。</p> <p>③ 「おおきなカシの木」「いっしょに」を合わせます。</p> <p>④ 「その日のことを」「ある日ひとつの」「ジャマスルナワルツ」を暗譜します。</p> <p>ピアノ伴奏曲</p> <p>⑤ 「わたりどり」を暗譜します。</p> <p>⑥ 混声合唱組曲「心の四季」より、「風が」「山が」「愛そして風」「真昼の星」を合わせます。</p> <p>⑦ 混声合唱組曲「ふるさとの青い空」より、「望郷」を譜読みします。</p> <p>「ふるさとの青い空」「にじ」「みかづきのゆりかご」をあわせます。</p>									愛唱集「I」から Ave verum corpus を歌います

## 練習の記録 (2025年11月8日)

於：寺尾地区センター 13時～16時

## 発声練習の後

- ・「わたりどり」 本番前、今までの練習より一段踏み込んだ細部の表現などの細かい練習  
フレーズを大切に

休憩時 本番舞台での並び方を決める

- ・「ふるさとの青い空」 ピッチをしっかりとるように [C]テノール・バスしっかり歌う
- ・「にじ」 歌詞の切るところ注意 ことばの子音をはっきりと
- ・「みかづきのゆりかご」
- ・合唱のつどい全体合唱曲 「空～翼を広げて」(オープニング)「ふるさと」(エンディング) 一通り練習

参加者：16人(S4 A5 T2 B3 C1 P1)

記録；I (S)

## 練習の記録 (2025年11月22日)

於：寺尾地区センター 13時～16時

## 発声練習の後

- ・「ふるさとの青い空」を合わせた。通して歌った。
- ・「にじ」 各パート音取りをして合わせた。出だしの音に注意 あ～の～。  
“おべんとうをたべたいな”に気持ちを込めて。
- ・「みかづきのゆりかご」 みかづき ゆり 言葉に注意。
- ・「わたりどり」 言葉 のびのびと 子音しっかりと。

※ 本番リハーサル 全曲通しで歌った。

参加者：16人(S3 A6 T2 B3 C1 P1)

記録；S (A)

2025年11月23日 (日祝)

横浜室内合唱団は 第42回 鶴見区「合唱のつどい」に参加しました。

会場：鶴見区民文化センター・サルビアホール 開演13時30分～終演15時45分

出演は全部で10団体 当団は9番目の出演 (15時15分～15時25分のステージ)

前回の「合唱のつどい」(2024. 11. 23) は (コロナによる練習中断を経て) 5年ぶりの出場でしたが、ステージで歌ったのは 女声9名+男声2名=計11名 (指揮・伴奏除く) でした。

今年も昨年に引き続きの出場となりましたが、5名の新しい仲間(みな入団は6月以降)が加わって、ステージで歌ったのは 女声11名+男声5名=計16名となりました。 記録；I (B)

## 9. 横浜室内合唱団

指揮＞石原純一 ピアノ＞安井千恵子

混声合唱組曲「ふるさとの青い空」より

作詞 しまなぎさ／作曲 鈴木行一

ふるさとの青い空

にじ

みかづきのゆりかご

混声四部合唱とピアノのための「わたりどり」

作詞 北原白秋／作曲 大中恩



2025年(令和7年)11月23日(日・祝)  
鶴見区民文化センター・サルビアホール